Y613-12164-02 Rev.B

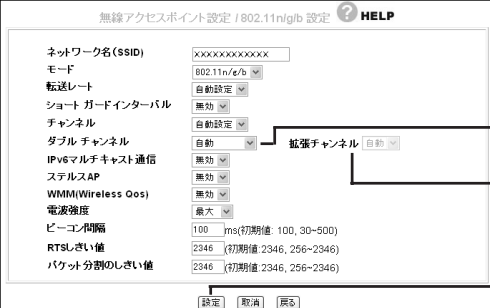
GNLシリーズ
「ダブル チャンネル」機能の設定手順

GNLシリーズは、IEEE802.11n(ドラフト)の20MHz幅のチャネルを2つ束ねて利用し、理論値300Mbpsの通信速度を実現できる「ダブル チャンネル」機能を搭載しております。

本機能を使用することで、近隣のIEEE802.11gおよびIEEE802.11bを使用した無線LANネットワークの通信が低下することがあります。

なお、IEEE 802.11n(ドラフト)で理論値300Mbpsの通信速度を実現するには、次の環境が必要です。

・40MHz幅通信に対応した無線LANアダプタを使用する
　CG-WLCB144GNL(CG-WLBARGNL-Pに付属)
　CG-WLUSB2GNL(CG-WLBARGNL-Uに付属)
・CG-WLBARGNLの設定を変更する

「40MHz通信」を実現するためには下記の手順で設定を変更してください。

■CG-WLBARGNLの設定

CG-WLBARGNLの工場出荷時の設定は、「20MHz固定」になっています。

1 付属の「お使いの手引き」をご覧になり、CG-WLBARGNLの設定画面を表示します。

2 画面左側のメニューから「LAN側設定」－「無線アクセスポイント設定」－「802.11n/g/b設定」の順にクリックします。

3 「ダブル チャンネル」を「自動」にし、[設定]をクリックします。

- 「拡張チャンネル」は、40MHz幅の通信が有効になったときに表示され、拡張された20Hz幅のチャンネルを示します。
- 「チャンネル」を手動で設定した場合は、自動的に拡張チャンネルが設定されます。拡張チャンネルは任意で設定することはできません。

4 画面右上の「×」をクリックし、設定画面を閉じます。

■無線LANアダプタ(CG-WLCB144GNLまたはCG-WLUSB2GNL)の設定

無線LANアダプタは、CG-WLBARGNLにあわせて動作するので設定は不要です。

2007年8月　初版
2008年11月　第二版